



型 名

VM-21R □ - □□□□□□□□ - □

電源定格電圧		測定レンジ		1回転当りのパルス数	入力トランスデューサ	出力		変換器ソケット			
1	24VDC	21	0~5,000rpm	(例1) 120P/R	D	RD タコドライバ FK ドライバ	1	1~5VDC	0	無し	
2	100-240VAC/DC	22	0~10,000rpm	(例2) 整数以外の場合 Z Z Z			J	MS 電磁ピックアップ*	2	4~20mADC	1
		23	0~15,000rpm								
		24	0~20,000rpm								
		25	0~50,000rpm								
		26	0~100,000rpm	必ず記入して下さい。 P/R							

標準仕様

注) \*1 VK入力の場合は断線検知ができませんので、断線検知可能なRDまたはFK入力の使用を推奨します。

注) 測定レンジのフルスパンは以下の通りとして下さい。  

$$10\text{Hz} \leq \frac{\text{最高回転数(rpm)} \times 1 \text{回転当りの入力パルス数}}{60} \leq 10\text{kHz}$$

**警告**  
 本変換器は監視用に設計されたものであり、回転数制御用に設計されたものではありません。  
 ・変換器出力はデータ記録の目的にご使用ください。  
 ・本変換器はゼロスピードモニタとして使用できません。

仕 様

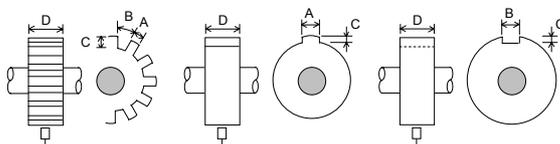
入力トランスデューサ	RD シリーズ, FK シリーズ, VK シリーズ, MS シリーズ
入力抵抗	50kΩ(トランスデューサ入力の型名コード"D"の時), 5kΩ(トランスデューサ入力の型名コード"J"の時)
入力周波数	最低入力周波数: 0.01Hz, 最高入力周波数: 10kHz, 最小入力パルス幅: 50μs
最小入力電圧	2Vp-p
波形整形ヒステリシス	1Vp-p, 5Vp-p
出力(絶縁型)	1~5VDC(出力抵抗: 250Ω) または 4~20mADC(許容負荷抵抗: 600Ω以下)
測定レンジ	上記型名コード参照
入出力変換精度	±1% of F.S. at 25°C, ±2% of F.S. at 0~50°C
バッファ出力	約-2~-22VDC(トランスデューサ入力の型名コード"D"の時) 約-10~10VDC(トランスデューサ入力の型名コード"J"の時)
パルス出力	V <sub>L</sub> : -1~+1V, V <sub>H</sub> : 4~6V
トリガ機能*2	オートトリガ(内部設定によりマニュアルでトリガレベル変更可)
トランスデューサ用電源	-24VDC, 約 30mA(トランスデューサ入力の型名コード"D"の時のみ出力)
バーンダウン機能	入力が異常となった場合、出力を F.S. の-20%(0.8mADC または 0.2VDC)以下にする。
電源許容電圧	24VDC±10%または 85~264VAC/DC (50/60Hz)
消費電力	24VDC: 6.0W, 100-240VDC: 6.0W, 100-240VAC: 10VA
絶縁抵抗	入力-出力-電源-接地の各相互間 100MΩ(500VDCにて)
耐電圧	入力-出力-電源-接地の各相互間 2,000VAC 1分間 (VM-21H との組合せの場合: 出力-接地間 1,000VAC)
使用温度 / 相対湿度	0~50°C / 10~90%RH(非凝結)
ケース材質(色)	変性 PPO 樹脂(黒)
質量	約 110g(本体のみ)
CEマーキング	24VDC 電源仕様のみ

\*2 入力信号のデューティ比が 10%~90%をはずれる場合、または 1~10Hz 以下も測定する場合はマニュアルトリガで測定することを推奨します。

検出歯型の寸法(Model FK, VK, RD型)

注) A 部はフラットにしないで同心円の R をつけてください。

A= \_\_\_\_\_ mm  
 B= \_\_\_\_\_ mm  
 C= \_\_\_\_\_ mm  
 D= \_\_\_\_\_ mm



入力	FK-202F VK-202A RD-05A	FK-452F VK-452A	VK-302P	VK-602P
歯型寸法推奨値(mm)	A ≥ 6 B ≥ 7 C ≥ 2.5 D ≥ 16	≥ 16 ≥ 20 ≥ 4.5 ≥ 36	≥ 8 ≥ 8 ≥ 2.5 ≥ 20	≥ 18 ≥ 20 ≥ 5.0 ≥ 40
セットキャップ設定値(mm)	1.0~1.5	2.5~3.5	1.0~1.5	2.5~3.5